

詩と音楽の小箱

大阪大学

～インドの細密画と音楽～



インドの音楽や絵画は、音響や色彩をスパイスのように調合することによって生み出されます。インド古典芸術論では、芸術作品が醸し出す複合的な美的情感を「味わい（ラサ）」と呼びました。

会の前半では、ゾーイ・ハイさん（シカゴ大学博士・日本学術振興会外国人研究員PD）に、中世細密画と「味わい」についてお話しいただきます。後半は、インド古典音楽の演奏をお楽しみください。

UGC
THE UNIVERSITY OF OSAKA GLOBAL CAMPUS
MINOH

出演者

ゾーイ・ハイ

シカゴ大学 Ph.D.
日本学術振興会
外国人研究員PD

北田 信

大阪大学大学院
人文学研究科教授

高根 忠司

タブラ奏者

2026年2月15日（日）

13時30分～15時30分（開場 13時）

場所：箕面市立船場図書館3階 AVコモンズ

定員：先着25名（小学4年生以上 / 参加無料）

申込：2月2日（月）9時から

船場図書館のカウンター、電話、
ウェブサイト（右記QRコード）で
受け付けます。

問合せ：箕面市立船場図書館 ☎ 072-727-1033

北田信 ☐ kitada.makoto.hmt@osaka-u.ac.jp



共催：環インド洋地域研究プロジェクト阪大拠点HINDOWS
箕面市立船場図書館（指定管理者・国立大学法人大阪大学）